



第13回GMOフリーゾーン全国交流集会 in 東海

食べせん！売れせん！作らせん！

～知ることから始めよう 遺伝子組み換え食品～

東海地方は、元来「有機農業運動」やその利用を促す「朝市」の先進地であり、作物の生産・消費が活発な地域です。また、愛知県農業試験場で行われたモンサント社の遺伝子組み換え米「祭り晴」の栽培試験差止めや、全国的にも先駆けといえる遺伝子組み換えナタネ自生調査の活動など、生産者と消費者が手を組んだ運動の土壌があります。この集会を期に、安全な農作物を作る取り組みを紹介し、GMOフリーな地域の実現を目指していきます。皆様の参加をお待ちしています。

日時 **2018年3月3日(土)**
13:30～17:25

会場 **名古屋栄東急REIホテル**
2F オークルーム

(名古屋市中区栄 3-1-8)

アクセス：地下鉄東山線・名城線「栄駅」8番出口 8分

参加費 **500円(要予約)**

GMOフリーゾーン運動とは？

GMOフリーゾーン運動とは、遺伝子組み換え作物を栽培しない地域を広げる運動です。この運動はイタリア・トスカーナ地方のワイン農家から始まり、今やヨーロッパはもとよりアジアやオセアニア、北米、南米など世界各地に拡大しています。多国籍企業が遺伝子組み換え作物を武器に世界の食料を支配しようとしていることに対抗する運動です。

プログラム

- 基調講演 「『食べない、売らない、作らない』から地域自給を！」
河田昌東氏（遺伝子組み換え食品を考える中部の会）
天笠啓祐氏（遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン）
- 地域の取組
音羽米を育てる研究会
あいち有機農業推進ネットワーク
遺伝子組み換え食品を考える中部の会
- 参加団体報告
コープ自然派、あいコープみやぎ、なのはな生協、
グリーンコープ、生活クラブ生協

主催：第13回GMOフリーゾーン全国交流集会実行委員会

【連絡先】生活協同組合連合会アイチョイス ☎ 052-821-1155

遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン ☎ 03-5155-4756